

平成 30 年度 保護者等からの事業所評価の集計結果

【児童発達支援】

事業所名 くろかみ学園児童発達支援センター

保護者等数 (児童数) 95 回収数 71 割合 75%

チェック項目		はい	どちらか いまい	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	60	3	0	8	・外での活動は知らないため	・基準では、指導訓練室と遊戯室を合わせた一人当たりの床面積は4.12㎡以上です。実際は一人当たり8.97㎡(30名利用の場合)の床面積を確保しています。外では施設のグラウンド等を活用しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	47	4	0	20	・先生方の配置はお便りで開示されているのですが、何人に対してというのが解りにくいので、判断しにくいです。  ・職員の方々は皆さんいい方ばかりですが、とっても忙しそうにされているなどと思います。職員の方々の人数が増えたらいいなど思いました。	・各クラスに、4～6名担当職員を配置しています。その日の利用人数で職員配置数を決めています。  ・有資格者を多く配置しています。また、専門性を高めるための研修にも積極的に参加しています。(職員の主な資格) 保育士7名、児童指導員任用資格11名 社会福祉士2名、精神保健福祉士1名 介護福祉士5名、言語聴覚士2名、 看護師4名  (研修参加状況 H30年度見込み) 年間64件、延べ77名参加  ・現在のところ、職員数を増やす予定はありませんが、保護者の方とお話できる時間が確保できるよう配慮致します。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	61	1	0	9	・部屋が変わってから見たことがないので見学したいです。  ・療育参観に今年度は参加できていなくて、環境面は昨年度の参観以来見れてないので、評価し辛いです。	・療育参観は年2回ありますが、参観日に来ることが難しい場合は、個別にご相談下さい。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	65	2	1	3	・いつもきれいで季節に合った飾りがしてあるので、見てとても楽しいです。  ・出入口までしか入らないので分からないのですが、いつもきれいにしてもらっていて気持ちいい空間です。ありがとうございます。  ・玄関に入って正面の窓にクリスマスの飾りをしてあって、子どもが「クリスマスツリーかわいい」と言って入っていったので、楽しい雰囲気でも迎えてもらい私も嬉しい気持ちになりました。  ・先生方が室内靴のまま玄関に出られているので、外靴と分けて欲しいです。(送迎時) また、運転手の方も室内靴と外靴を分けられていないので、衛生的に問題があると思います。	・季節感のある掲示で、子どもたちに季節を感じてもらえるようにしています。  ・子どもたちの作品も掲示しています。管理棟廊下に掲示してありますので、お時間がある時にいつでもご自由にご覧下さい。  ・送迎時、お子様を乗車させるところまでは上靴で支援しています。お子様の安全を考え(飛び出し等)靴の履き替えを行っておりません。申し訳ありません。抗菌マットは使用しています。施設外に出る時には、外靴を使用しています。

適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画（※2）</u> が作成されているか	70	1	0	0		・お子様と保護者様のニーズや課題をお聞きし、課題にあった児童発達支援計画を作成するよう心掛けています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	60	1	0	10		・児童発達支援ガイドラインの支援内容から、お子様に必要な支援項目を選択し、支援計画を設定しています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	64	0	0	7		・各クラスで児童発達支援計画に沿った支援を心掛けています。
	⑧	<u>活動プログラム（※3）</u> が固定化しないよう工夫されているか	60	1	0	10	・子どもが何をしているかは分からないので判断できない。 ・外出が多く感じます。ベグさしなど個別学習の時間を毎回入れていただきたいです。	・連絡帳でその日の活動をお知らせしています。情報が不十分で申し訳ありません。 ・個別学習等は、自由遊びの時間に個別にお誘いし実施しています。全体の活動の時間には設定していません。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	35	6	2	28	・センターの支援としては分かりませんが、普段は幼稚園に通っているので障がいのない子どもと活動する機会があります。 ・健常児との交流で、言葉の刺激が増えればよいと思います。園庭開放時に活動などは難しいでしょうか。	・94%のお子様は併行通園（保育所等へも通園）されているため、保育所等との交流は設定していません。申し訳ございません。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	66	4	0	1		・丁寧な説明を心掛けていますが、ご不明な点がありましたらいつでもご質問下さい。また、利用者負担については事務員にお尋ね下さい。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	64	2	0	5	・支援の内容の説明はきちんとしてもらえるが、ガイドラインはわからない。	・ガイドラインの項目も含めて、支援内容の説明をするように配慮します。
	⑫	保護者に対して <u>家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※4）等）</u> が行われているか	39	12	5	15	・ペアレント・トレーニングを実施して欲しいです。 ・お迎え時に相談等した場合には、アドバイス等をして下さっています。 ペアレント・トレーニングの講習会の案内等もしていただいています。園でも講習会等が開催していただければと思います。 ・心理相談でのアドバイスがそれに入るかわからない。	・家族支援に力を入れたいと思っておりますが、現在のところペアレント・トレーニングについては積極的な支援は実施しておりません。他の機関が実施している研修会のご案内はしております。今後の課題と思っております。 ・心理相談は、療育等支援事業で実施していません。ご希望の保護者様はご利用下さい。相談は無料です。

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	53	14	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接の送迎であっても、先生方がお忙しいようなのでなかなか伝えにくかったり分かりにくい時もありますが、しょうがないのかなとも思っています。</li> <li>・お迎えに来た時に園での様子を聞けたり、家庭の状況等お話しできていると思います。もう少し時間があればと思うことがあります。</li> <li>・連絡用のファイル（ピンク）ができて、親側が伝えたいことが伝えやすくなりありがたい。</li> <li>・通常利用時はピンクのファイル上でのみの連絡になります。迎えに来ないので先生とは話しません。通常利用外で言葉の勉強の日には、最近の様子などを話します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の時は、他のお子様を乗せていたり、その後放課後デイの学校お迎えがあったりと、ゆっくりお話しする時間はないかと思います。必要に応じて電話連絡等でお話できる機会をつくります。</li> <li>・連絡用ファイルにはたくさんのことは記入できませんが、有効に活用できるよう工夫します。</li> </ul>
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	51	17	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的にご相談があった時などは対応できるよう配慮しています。個人面談は、2月に希望者で実施しています。H30年度実績は68名です。</li> </ul>
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	13	16	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そこまでしなくてもいいのでは。</li> <li>・保護者間の交流はありません。</li> <li>・全くないので、他の保護者さんとも話す機会があれば良いと思います。</li> <li>・参加したことない。(保護者会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会や保護者会はありませんが、療育参観の時に、保護者様同士が話し合う機会を設定致します。</li> </ul>
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	56	5	0	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ保育園の保護者さんから見学対応などしていただいていると聞きました。今回参観が日程にないので、3月にさせていただく予定です。</li> <li>・保育園と保護者の間に立って連携をとっていただき、送迎も安心して利用できている。</li> <li>・心理相談が毎月あり相談窓口ができたことが嬉しいです。今後どうしたらよいかを一緒に考えて下さる専門家が身近にいる事は、保護者にとってとても心強いです。以前は、担当の先生に相談すると負担になってしまうのではないかと思います。どこに相談すべきか悩んでいました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育参観日に出席できない方は、担当職員にご相談下さい。日程を調整し、対応致します。</li> <li>・今後も保育園等と連携を図り支援を行います。</li> <li>・業務の関係等で、職員が迅速に対応できないケースがあるかもしれませんが、お子様に関するご相談には対応できるよう配慮致します。</li> </ul>
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	55	8	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳の書式等をもう少し使いやすい（書きやすい）ものにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記入する箇所が少なく、書きにくいかと思います。書式については、必要に応じて変更致します。</li> </ul>
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	60	3	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報は毎回楽しみに拝見しています。写真も多く、子ども達の表情も見えてよく伝わってくると思います。</li> <li>・毎月行事などスナップ写真を持ち帰ってくるのが楽しみです。子どもの成長を感じます。いつもありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も会報やホームページ等で、活動の様子をお知らせします。</li> </ul>
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	56	2	0	13		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員に周知徹底するようしておりますが、不十分な点もあるかと思います。取扱いには十分気をつけたいと思います。</li> </ul>

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	39	3	3	26	・私がお便り等で見逃しているのかもしれませんが、マニュアルの説明はなかったかと思えます。でも、感染症が出た時の連絡は疾患を抱えているものとしてはとてもありがたいです。	・各マニュアルは整備し、訓練を実施していますが、保護者様への説明・周知はしておりません。防犯マニュアルについては、防犯上の問題により外部への公表は控させていただきます。 ・感染症が発生した時には、感染のリスクの高いお子様の保護者様にはお伝えしています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35	6	1	29	・利用日に訓練があっているかはわからない。	・火災避難訓練は年2回、不審者対応訓練は年1回、災害時対応訓練は年1回実施しています。お子様の利用日に必ず訓練があるとは限りません。申し訳ございません。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	63	5	0	3	・子どもから楽しく過ごしていることが伝わってきます。 ・行くまでは億劫で、行ったら楽しかったと帰ってきます。 ・家の中では気が向くものが多く、尋ねても答えてくれませんが、送迎する車の中では「〇〇さんがね」「〇〇したよ」とよく話してくれ、楽しんで通えている様子です。 ・毎回いろんな活動をさせて頂いているようで、本人も楽しんで行っています。 ・行く日は知っているが、本人は何も言わないのでわからない。	・お子様が落ち着いて過ごせるように、お子様の状況にあった支援を行います。また、楽しく通所できるよう活動内容を工夫します。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	63	5	0	3	・近くにこういう事業所があり支援して頂ける事、大変ありがたいです。 ・沢山の体験をさせて頂いているので、本当に感謝しています。 ・保育所等訪問のおかげで、保育園の先生とも支援の話がしやすくなった。ありがとうございました。 ・個々の支援をしているように感じない。保育園の少人数のようなイメージで、もう少し日常生活の支援なども取り入れて欲しい。(例えばトイレトレーニングやボタンをとめるなど)	・お子様一人ひとりに適した支援ができるよう、今後も支援技術の向上を目指し、職員一同研鑽して参ります。 ・保育所等の先生方とも情報共有をして連携を図ることで、お子様にあった支援の統一を図ります。 ・日常生活の支援は、日々の日課の中で行うようにしています。個々のお子様合った支援ができるよう取り組んでいきます。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※2 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもたちが適切な行動を獲得することを目標とします。